



**特集** <ほろ酔いインタビュー> 26  
**佐佐木幸綱交遊録 <第 14 回>**

～1980年を中心に、前衛短歌の次に来るもの、  
 富士田元彦氏の雁書館、寺山修司の短歌批判、寺山の葬儀、  
 『佐佐木信綱』『手紙歳時記』など～

- ▽前衛短歌と違うものを出したい
- ▽アッという間のウーマンリブ
- ▽富士田元彦氏の雁書館（77年設立）
- ▽「現代短歌」から「現代短歌雁」へ
- ▽寺山修司との決定的な違い
- ▽寺山の短歌批判と寺山の追悼
- ▽『佐佐木信綱』を書く
- ▽タバコをやめて、朝、早起きになる

佐佐木幸綱

高山邦男 大野道夫 黒岩剛仁 加古陽 奥田亡羊 森屋めぐみ

佐佐木幸綱の一首 のぼり坂のペダル踏みつつ子は叫ぶ… 長嶺元久 02

今月の 15 首 佐佐木幸綱・選 03

短歌の現在 佐佐木幸綱 04

連載

古歌を慕う 「海浜流浪の歌の系譜」 森朝男 24

信綱の 12 ヶ月 「6月」 藤島秀憲 25

時評 「地元の歌人たち」 屋良健一郎 41

時評 「現代短歌が見つめるもの」 武富純一 75